

# 令和6年度 神奈川県高等学校夏季記録会 2次要項

参加校：71校 参加人数：669名（男子478名、女子191名） 会場：横浜国際プールサブプール

## 1. 引率顧問（競技役員）の集合・打ち合わせ

- ◆集合及び入場 生徒引率の上、開場時間に入場してください。
- ◆学 校 受 付 サブプールエントランス入口受付
- ◆競技役員控室 会議室3
- ◆全 体 打 合 せ 08:30 サブプールエントランス入口階段付近
- ◆パート別打合せ 全体打合せ終了後
- ◆競技役員終礼 競技終了後 プールサイド

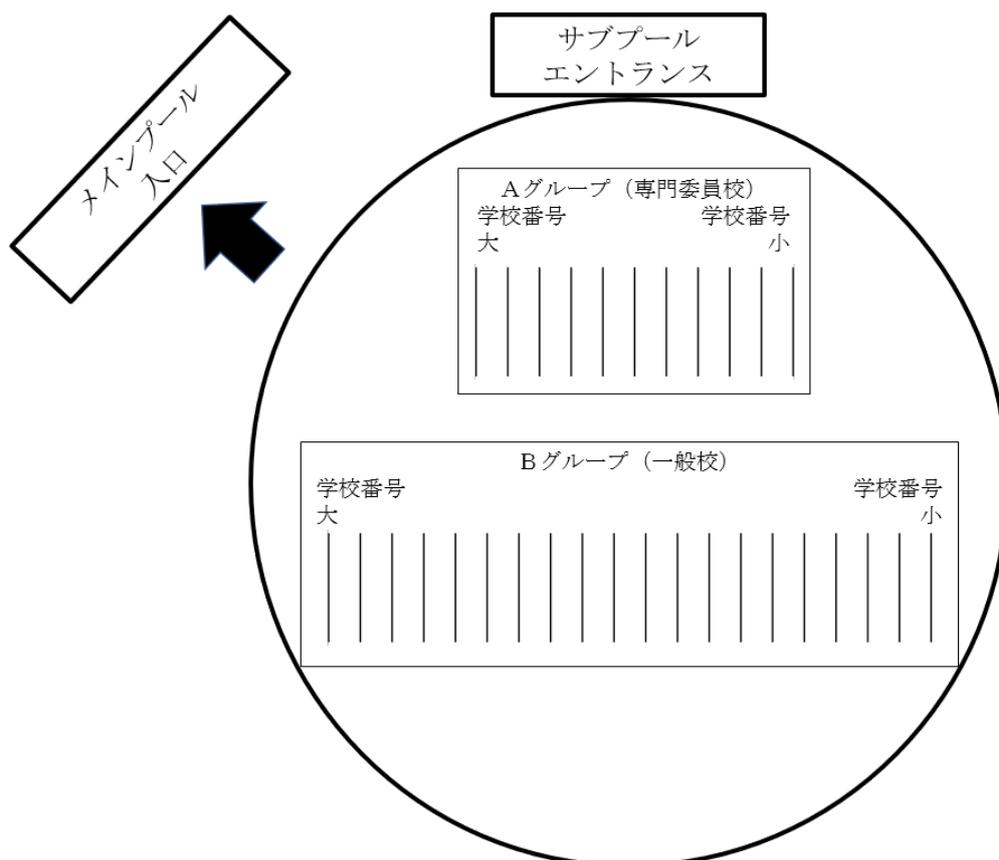
## 2. 全体スケジュール

期日	開場時間	競技開始	終了予定	退館時間
6月16日（日）	07:30	09:30	15:55	17:00

## 3. 入場について

- ◆各校、1列または2列に整列して待機、入場する。
- ◆Aグループを専門委員校、Bグループを一般校とし、A⇒Bの順に入場する。
- ◆それぞれのグループの中では、学校番号順に入場する。
- ◆入場時に、室内履きに履き替え、外履きは各自が用意した袋に入れる。館内では室内履きで移動する。  
ただし、サブアリーナ、多目的ホールでは履物不可とする。
- ◆入場後はメインロビーまで進み、サブアリーナもしくは多目的ホールに移動する。

<入場待機場所>



#### 4. ウォーミングアップについて

- (1) 入水の際は足から入水すること。(ダッシュレーン以外の飛び込みは事故防止のため禁止する)
- (2) スイムパドル、コード類の使用は禁止とする。
- (3) 8レーンは常時ダッシュレーンとする。(ターンサイド側から)
- (4) 公式スタート練習はウォーミングアップ終了30分前より実施する。
- (5) 使用レーンはダッシュレーンを除き男女別とする。(女子1-3レーン、男子4-7レーン)
- (6) 休憩時間はメインプールで泳ぐことができる。ただし、飛び込みは禁止とする。

#### 5. 競技について

- (1) 本競技会は2024年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は全レースタイム決勝とし、8レーンで行う。
- (3) 招集は競技開始の10分前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
- (4) 競技を棄権する場合は所定の棄権用紙に記入し、各競技開始1時間前までに招集所に提出すること。
- (5) スタート台はバックプレート付きスタート台を使用し、背泳ぎはバックストロークレッジを使用する。
- (6) レース後の退水は、競技役員の指示に従い横退水とする。
- (7) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (8) 水着及び身体へのテーピングは禁止とする。ただし、治療目的の場合は審判長の許可を得ること。

#### 6. 会場の使用について

- (1) 館内の移動は内履き(サンダル可、素足不可)とする。(入場後に入口にて履き替えを行う)  
ただし、サブアリーナ、多目的ホールでは履物不可とする。
- (2) 原則、サブアリーナを控え場所とするが、多目的ホールも使用可能とする。  
なお、敷物類を使用する場所取りは可能とする。
- (3) 多目的ホールを控え場所としている学校は、メインロビーを通り、サブプール下の更衣室を経由してサブプールに移動する。(スタンドを通過しないこと)
- (4) スタンドは選手、マネージャー、保護者が自由席として使用することができる。(場所取りは禁止)
- (5) プールサイド上のギャラリーは保護者のみ使用することができる。(所持品が落下しないように注意)
- (6) 更衣室は更衣のみの利用とし、ロッカーの使用、荷物の放置は禁止とする。
- (7) 招集所はスタート側後方ジャグジー付近に設置する。
- (8) 男女別に荷物置き場を設置する。(指定された場所以外に荷物を放置しないこと)
- (9) 館内すべてのコンセントの使用を禁止する。
- (10) ゴミ箱の設置はありません。ゴミは各自ですべて持ち帰ること。
- (11) 部旗はスタンド前方の手すりに吊り下げ可能とする。(紐のみとし、粘着性のあるテープは不可)

#### 7. プールの使用について

- (1) 水温は27.5度、水深は2.5mに設定する。
- (2) 8レーンは常時ダッシュレーンとする。(状況により増設する)
- (3) ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。

## 8. 事務連絡

- (1) プログラムの印刷は行わない。ホームページよりダウンロードして使用すること。
- (2) 競技結果、速報の掲示はスタンド後方付近に掲載する。
- (3) 棄権届はホームページより各校でダウンロードして使用すること。
- (4) 撮影許可証は使用しない。プールサイドでの撮影は禁止とする。  
なお、撮影した写真や動画のデータ管理、取り扱いは各校で十分注意すること。
- (5) 盗難防止のため男女ともにプールサイドの荷物置き場を利用し、貴重品の管理については各学校の責任において行うこと。
- (6) 忘れ物はサブプールエントランス入口受付にて展示する。(記録会終了後、処分する)

## 9. その他

- (1) 声出し応援等（メガホン可）は可能とする。
- (2) 競技終了後は速やかに退館し、寄り道などをせず帰宅すること。
- (3) 駐車場・送迎について（**保護者への周知・徹底すること**）
  - ①保護者が生徒の送迎を行う場合は地下駐車場を使用して乗降すること。(20分間は無料)
  - ②路線バス及び近隣住民への配慮から周辺道路での乗降、駐車場への路上待機は禁止とする。
  - ③応援で来場する保護者、卒業生の駐車場使用はご遠慮ください。
- (4) 競技役員及び引率顧問の方の駐車場について  
地上の「風の回廊」を利用してください。入場時に駐車料金¥1,600を担当係に支払い、駐車証を受け取り、ダッシュボードに提示してください。入場時間 6:30~7:20
- (5) コーチ、保護者、卒業生の入場を可とする。保護者、卒業生はスタンド及びプールサイド上のギャラリーを使用する。競技会手引書の最終ページにある「関係者入場許可証」は各校顧問の責任の下、使用してください。
- (6) 本大会は動画等の配信は行いません。

以上

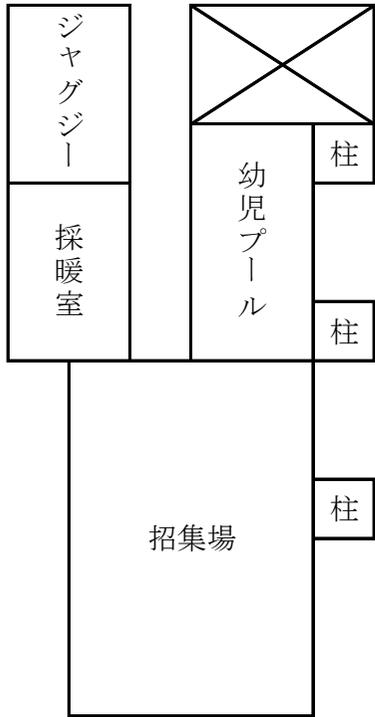
## 【 競 技 役 員 必 携 】

競技役員の業務（主な内容 ※詳細はパート別打ち合わせにて主任より説明があります）

役職	任務
競技進行	競技の進行表の作成、各競技役員との連絡調整、競技が予定通りに進行するように調整する。
審判長	※競技規則第2条1に従う。 本連盟の競泳競技規則を完全に施行し、競技の運営が公正かつ円滑に行われるように努める。
出発合図員	※競技の出発、フォールスタートの判定 ① 審判長から競技開始の合図を受けて競技者を公正に出発させるまで、競技者を完全に掌握する。 ② 競技者が故意に出発の準備を遅らせたり、スタートの際の不行跡に対して指示に従わなかった場合は、審判長に 報告する。ただし、そのような行為に対する失格の決定は審判長が行う。 ③ 審判長の決定を得ることを条件として、出発が公正に行われたかを判定する。
泳法 審判員	① プールの両サイドに配置する。 ② 泳者が競技規則に従っているか監査する ③ 折返監察員を補助するために折り返し動作及びゴールタッチの監察をする。
折返監察員	② 競技におけるスタート、折り返し動作及びゴールタッチの観察 ② 違反を発見した場合は主任に報告する。
計時員	① 計時用グリップを使用して、途中時間及びゴールタッチの時間を計測する。
通告員	① 競技会の運営および競技に関わる全ての通告を行う。 ② 大会運営（開・閉会式、表彰式等）に関する通告は、実行委員会の指示により行う。ただし、緊急を要する場合は その限りではない。 ② 通告に関わる機器が、常に正常に機能するように調整する責任を負う。
招集員	※競技者の点呼、宣伝・広告の規則違反、競技者の不在を審判長に報告する。 ① 棄権を受け付ける。 ② 招集所に集まった各競技者が商業ロゴマーク等についての取り扱い規定に違反していないか、水着・衣服・持ち物を観察により点検し確認する。 ⑤ 選手入場の指示を行う。 ⑥ 水着のFINAマークの確認を行う。

<p>コンピュータ 操作 兼 記録員</p>	<p>※競技会用リザルトシステムならびに電光表示板を使用する競技会において設置され、主として次の任務にあたる。</p> <p>① 競技進行に合わせて、競技種目（プログラム番号、性別、区分、距離、泳法）、日本記録、大会記録等の参考記録と共に、スタートリストを電光表示する。</p> <p>② 全自動装置により入力された競技結果、または手動計時された結果を入力し、電光表示する。</p> <p>③ 組別競技結果あるいは種目別競技結果を作成し、機械審判または記録主任に報告する。</p> <p>&lt;記録員&gt;・競技会の記録事務(記録の収集・確認・原本作成)を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新記録の確認と申請をする。</li> <li>・競技中に失格が発生した場合は、その審判用紙の監察者及び審判長の署名を確認して保管する。</li> <li>・速報を掲示する。</li> </ul>
<p>機械操作員</p>	<p>① 装置を正常に作動させるように操作する。</p> <p>③ 装置の正常作動を監視するとともに、装置によって得られた記録を記録主任を経て審判長に報告する。</p>
<p>場内指令員</p>	<p>② 体育館・観覧席を巡回し、安全確保や情報入手に努める。</p> <p>② 体育館・観覧席を過度に占有している学校等への指導及び飲食・ごみ処理についての注意、指導を行う。</p>
<p>受付</p>	<p>① 学校・競技役員受付</p> <p>② 健康チェック</p> <p>④ 競技役員手帳の確認・管理</p>
<p>救護</p>	<p>① 競技者をはじめ、競技会に参加する全ての者の不測の傷病発生に対し、応急措置を行う。</p> <p>③ 応急措置ですまされないと判断したときは、最寄りの医院・病院への移送の手配を行う。</p> <p>③ 措置した内容については記録し、大会総務に報告する。</p>

【会場図】



8	常時ダッシュレーン	8
7		7
6		6
5		5
4		4
3		3
2		2
1		1



出発

機械・通告

